

# 平成29年度 地域医療奨学医師の配置に関するアンケート調査結果

(調査対象：県内の医療機関 全24機関の集計結果)

## 1 医師数の現況等について

### 【 現員医師数と求人医師数 】

#### 【 現員医師数 】

調査票の提出のあった医療機関の現員医師数は、常勤が1,227人、非常勤(常勤換算)が141.5人であった。

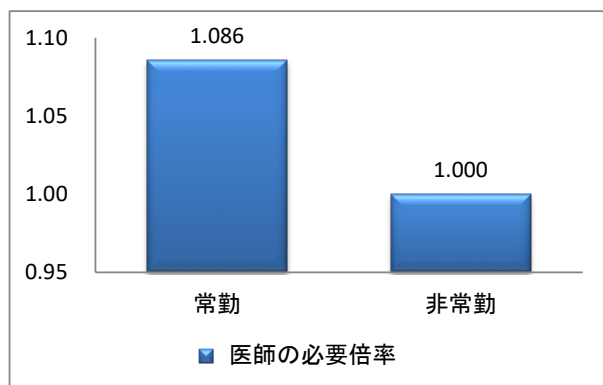
#### 【 求人医師数 】

調査票の提出のあった医療機関の求人医師数は、常勤が105人、非常勤(常勤換算)が0人であった。

### 〔 必要医師数と倍率(県全体) 〕

必要医師数(現員医師数+求人医師数)は、常勤が1,332人であり、現員医師数に対する倍率は1.086倍であった。また、非常勤の必要医師数は、141.5人であり、現員医師数に対する倍率は1倍であった。

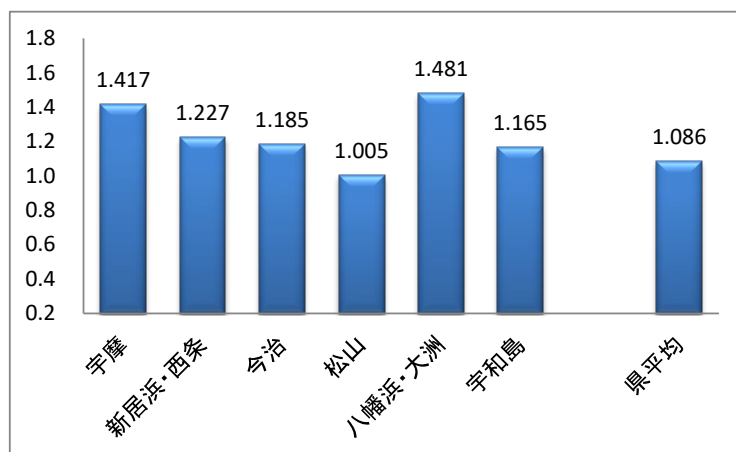
区分	現員医師数 A	求人医師数 B	倍率 (A+B)/A
常勤	1,227	105	1.086
非常勤	141.5	0.0	1.000
計	1,368.5	105.0	1.077



### 〔 常勤医師の必要倍率(医療圏別) 〕

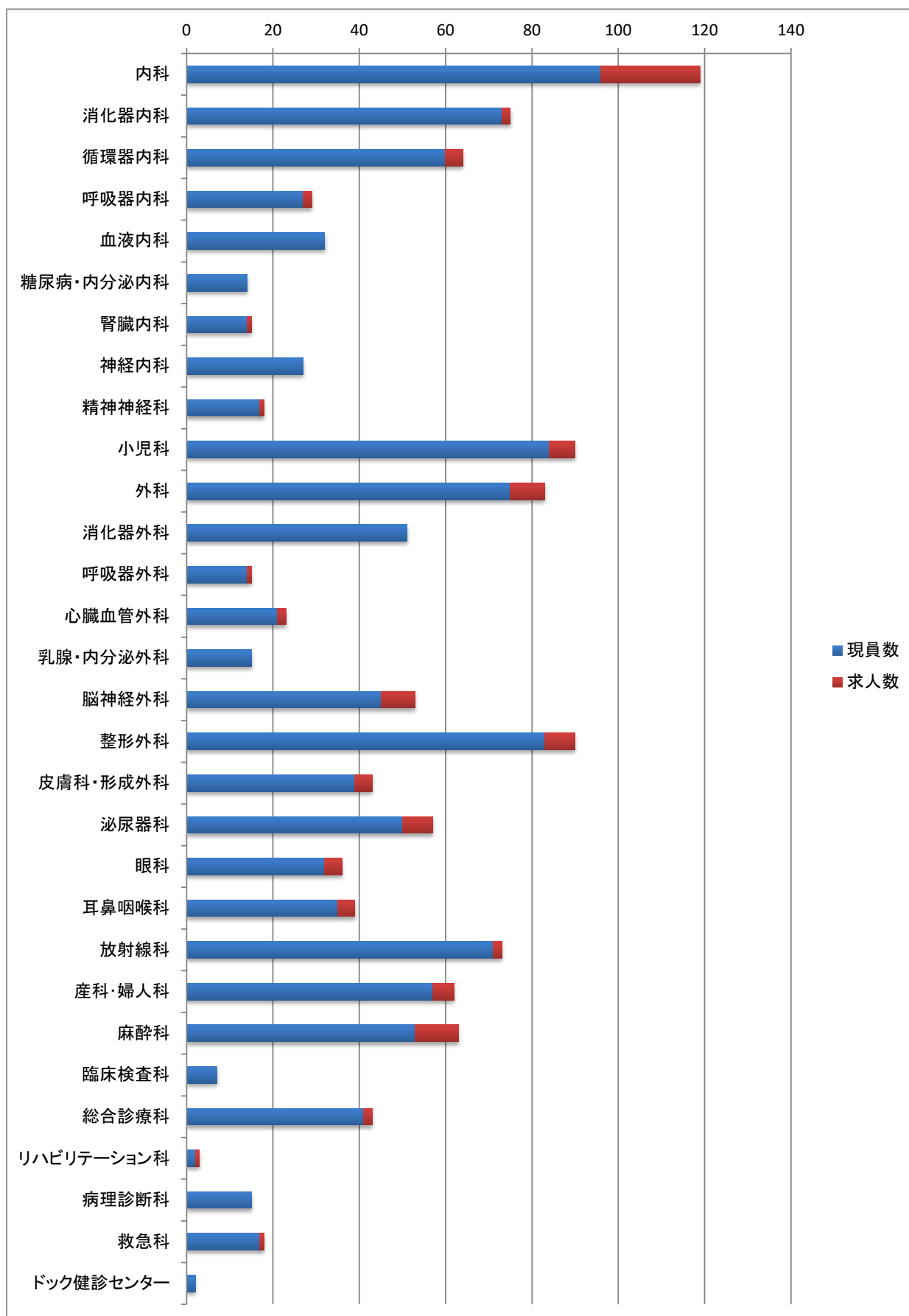
現員医師数に対する必要医師数の倍率が高い医療圏域は、八幡浜・大洲圏域が1.481倍、宇摩圏域が1.417倍であった。

### 〔 常勤医師の必要倍率 (医療圏別) 〕



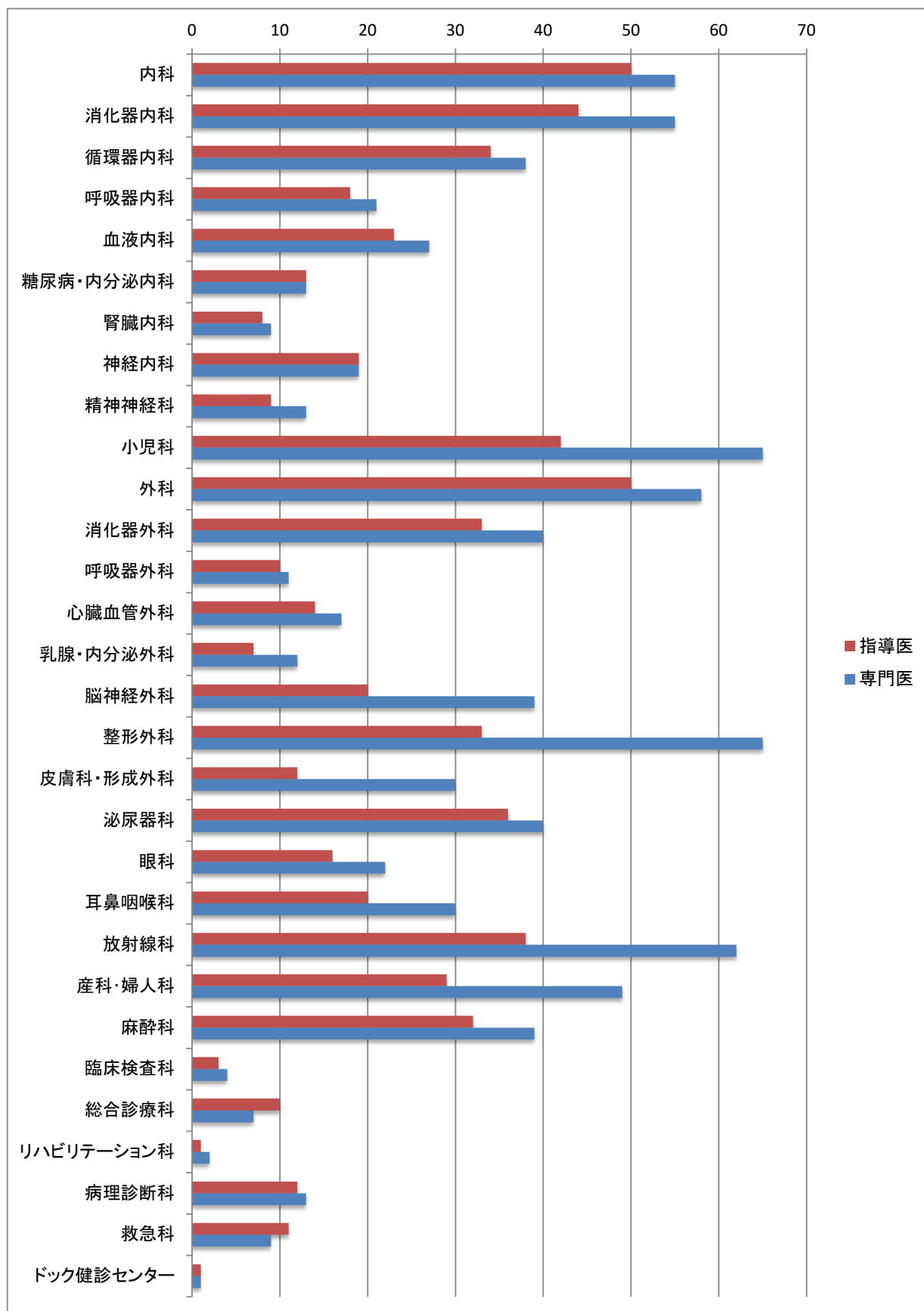
## 必要医師数の状況（診療科別）

現員医師数に対する必要医師数の倍率が高い診療科は、内科 1.240倍、麻酔科 1.189倍、脳神経外科 1.178倍、泌尿器科 1.140倍、眼科 1.125倍、耳鼻咽喉科 1.114倍、外科 1.107倍などであった。

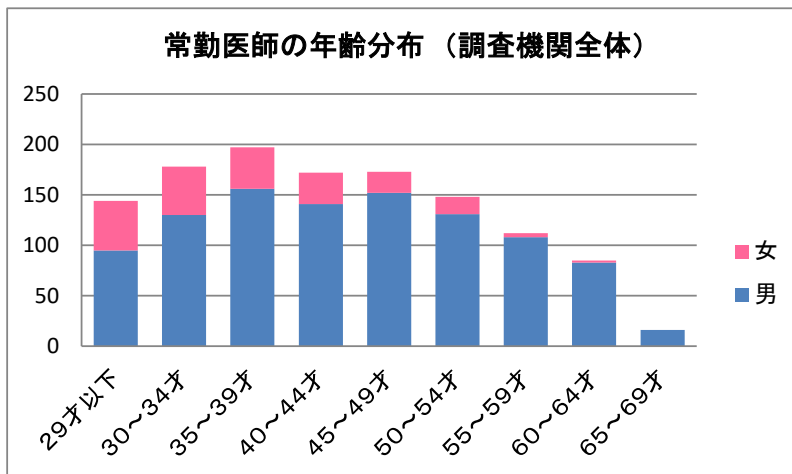


## 2 教育指導体制について

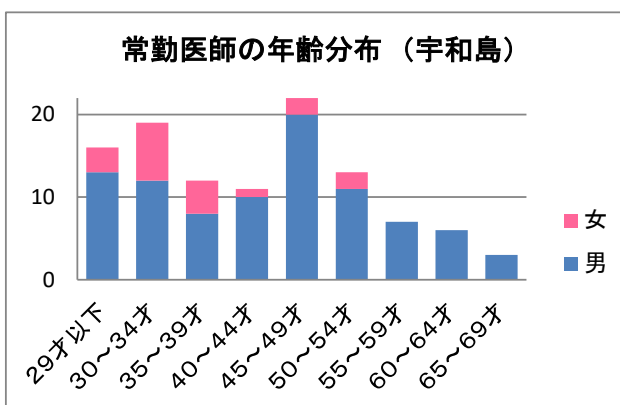
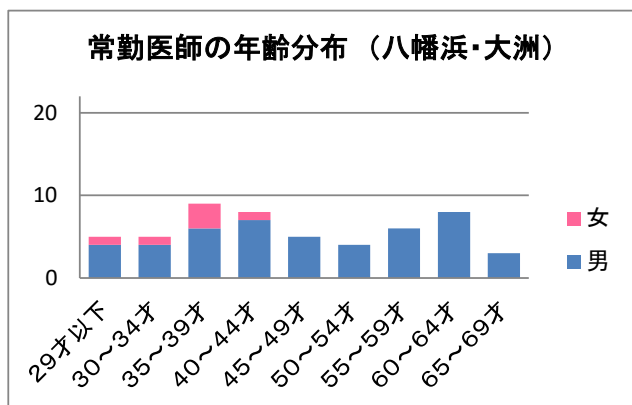
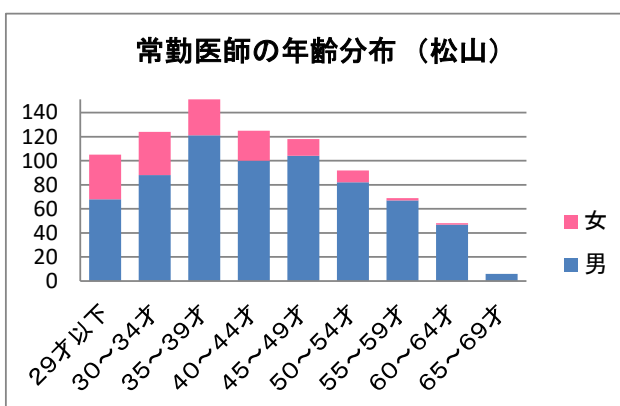
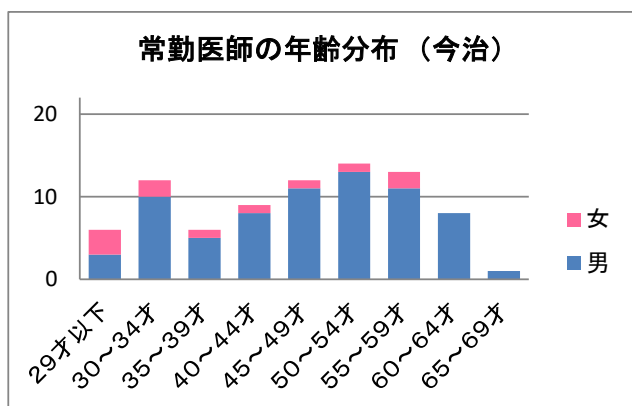
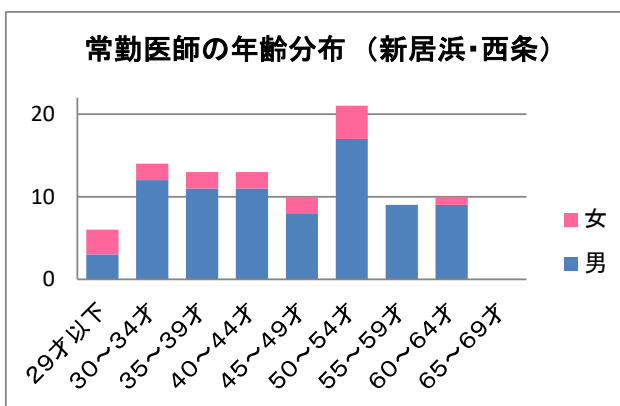
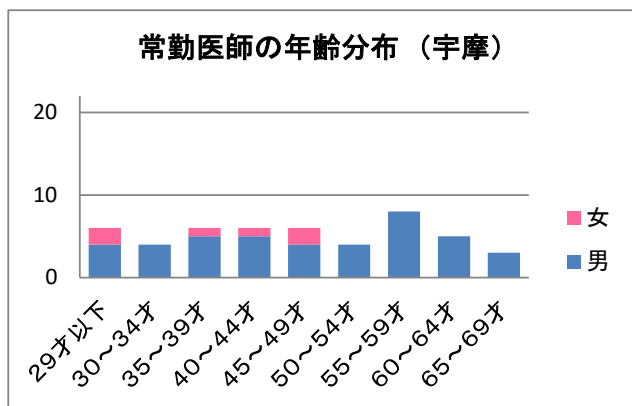
### 【指導医・専門医数】



【 常勤医師の年齢分布 】



【 医療圏域ごとの年齢分布 】



4 地域医療奨学医師(地域卒卒業医師)の配置希望等について (※第1期生は平成29年4月から義務配置を開始)

【地域医療奨学医師の配置を希望する診療科(分野)と人数】

診療科別・医療圏別 地域医療奨学医師配置希望人数

